

田柄だより

令和2年12月発行（第374号） 田柄特別養護老人ホーム

面会方法の変更について

師走に入りましたが、都内での感染症の拡大は深刻な事態となっています。都は飲食店の時短要請を行うなど、予防対策を強化しました。今後も、対策のさらなる強化を視野に入れて検討が進められています。

現在、私たちの法人は感染症予防対策を組織運営の最重要課題として取り組んでいます。そこで、法人として現在の面会の在り方を、下記のように変更することとなりました。

12月7日月曜日からの面会については、ビニール越しの面会を中止して、スマートフォンやパソコンを使用してテレビ電話（LINE）での面会に限定させていただきます。方法は、別紙田柄特養通信を参照ください。

また、スマートフォンやパソコンの環境がなくテレビ電話の対応ができない方につきましては、施設においでいただき、こちらが用意した機械を使用して1階から各階にテレビ電話での面会ができるように準備します。いずれにしましても、事前予約を条件とさせていただきます。

お客様の安全な暮らしを守るための対策です。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

施設長

お願い

食品の差し入れについてのお願い

感染症の拡大予防対策と安全性の確保のために、食品等のお預かり品については、以下の条件でお願いすることとします

保管スペースに限りがありますので、量が多いと全てをお預かりできない場合があります。また、賞味期限内に消費できないものは破棄させていただきますので予めご了承ください。

【お預かりできるもの】

賞味期限の記載があり、未開封で食べきり可能な量で個包装されているもの。

【お預かりできないもの】

賞味期限の記載がないもの、または賞味期限の記載はあるが開封されているもの。果物はお預かりできません。

*賞味期限の記載があり未開封であっても、衛生上施設での保管が難しいものがあります。ご不明な点は管理栄養士（宮坂）、生活相談員（高水）にお声掛け下さい。



新人職員から

4月に入職してから8か月が過ぎました。失敗や不注意ごとで先輩職員から指導されるなど、課題も多くありましたが、私のことを常に見守り続けていただいたおかげで、少しは成長できたのではないかと感じます。

私は入職して最初に説明された「ありのままのあなたを大切にします」の理念を目指すことが大切だと思って日々の業務に取り組んできました。そのことを忘れないように、今後も一つ一つのことに取り組んでいきたいと思っています。
小林拓矢

機能訓練指導員より

思い出して書いてみませんか？



新型コロナの感染者数の色分けの日本地図
ニュースの時に探してみましよう。

看護係より

今年も残すところ1か月を切りました。
Covid19(新型コロナウイルス) 一色の年になってしまいましたが、こんな時期だからこそ一人一人の命の大事さ、健康のありがたさが身に沁みます。もともとのコロナウイルスは、冬季に元気になりますから、新型も例外ではないでしょう。

かからない、かかっても、重症化しないために、換気、手指消毒、必要時マスク、栄養、睡眠、休息を大事にしていましよう。

給食サービスより

献立の紹介 11月27日(木)



- ・かれいの煮つけ
- ・冬瓜と帆立の葛煮
- ・なすの香り和え
- ・洋なし(缶詰)
- ・味噌汁(豆腐・大根葉)
- ・ごはん